



JTUC-aomori

No.380 2021年9月

れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 山内裕幸 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)

危機感を共有し、私たちの政策実現に向けて政治参画を

「連合青森政治学習会～第49回衆議院選挙に向けて～」



連合青森は8月28日(土)13時30分から県内6会場と参加構成組織をオンラインで結び、「連合青森政治学習会」を開催し、青年女性を中心に140名が参加した。

この学習会は間近に控えた第49回衆議院選挙を見据え、政治意識と投票率の向上を図ることを目的に青年女性に重きを置いて開催された。

連合青森塩谷進会長はあいさつの中で、「現在の日本の財務状況は多額の公債を発行し、多額の借金を抱えている。これは将来世代へ借金返済を先送りしていることで、今後、少子高齢化が進む中で生活に多大な影響が出ることは確実。若い皆さんが危機感を共有し間違いを正すよう、自分たちのための政策を実現する思いで政治に参画し、日本の危機を救ってほしい」と呼びかけた。

次に講師に迎えた連合政治センター川島千裕事務局長より「連合の政治活動について」と題し講演いただいた。川島事務局長は「日本は諸外国に比べ現役世代向けの給付が圧倒的に少なく、裏を返せば若者の声が政治に届かず放置されているということ。この問題を解決するには国の政策を変えなければならず、その身近な手段は選挙に行くこと」と述べた。

続いて、現在の政治情勢について連合青森推薦議員の田名部匡代参議院議員より、菅政権の運営状況や後手を踏むコロナ対策の問題点などが報告された。

集会後半、第49回衆議院選挙連合青森推薦候補者である青森1区『升田世喜男』氏、青森2区『高畑紀子』氏、青森3区『山内崇』氏より、自己紹介と今選挙に臨む意気込みが語られた。



青森1区
升田世喜男推薦候補者



青森2区
高畑紀子推薦候補者



青森3区
山内崇推薦候補者

安心・安全・安定した県民生活の実現をめざして

雇用・労働、子育て・教育など6分野22項目を県に要請

連合青森は8月31日（火）、2021年度政策・制度要求と提言「安心・安全・安定した県民生活の実現をめざして」と題し、県に政策要請を行った。

この要請は政策課題について意見をまとめ、翌年度の県の施策に反映させるために実施している。

長期化する新型コロナウイルスの感染拡大により、経済・社会・雇用への影響は計り知れず、特にパート・有期・短時間・契約等労働者などのより弱い立場の人ほど多大な影響を受けている。新型コロナウイルスが社会の脆弱さを浮き彫りにした今、連合青森は「命とくらしを守ることをすべての基軸に「誰ひとり取り残されることのない社会」の実現に向け、①雇用・労働、②子育て・教育、③地域活性化、④公共交通、⑤農林漁業、⑥資源・エネルギー対策の6分野22項目にわたって課題をまとめた。具体的には、切れ目のない医療提供体制の確立や高校在学中の自動車普通免許早期取得の推進、各自治体でのおくやみコーナー設置推進などが今年度、新たに盛り込まれた。

この日の要請には、連合青森から塩谷進会長を始め3名と推薦議員の一戸富美雄県議会議員と田名部定男県議会議員、田中満県議会議員、県退職者連合から川村数彦会長が出席し、県は三村申吾知事、相馬雄幸商工労働部長など3名が対応した。



三村知事に要請書を
手渡した塩谷会長④



経済の早期回復に取り
組むと述べる三村知事

要請書を手渡した塩谷会長は「コロナ禍の今、雇用・労働政策や地域活性化政策を改善することが県内労働者のモチベーション向上、働き方改善に繋がり、結果として安心して住み続けられる青森県になると確信している。誠意を持った回答と経済団体への働きかけをお願いします」と要望した。

三村知事は「どの項目も重要な課題。厳しい経営環境下において事業継続に取り組む中小企業等への支援や離職者の就労支援にも全力で取り組み、また経済の早期回復に向け、各分野における施策に取り組んでいく」と回答した。

要請に対する県の回答は来年1月の予定。

連合青森第18回定期大会

連合青森第18回定期大会を下記にて開催する。

【日時】2021年10月29日（金）13：30

【場所】「青森県労働福祉会館」
4階大会議室
青森市本町3丁目3-11

- 【議題】
- (1) 2021年度活動報告
 - (2) 2021年度会計報告
 - (3) 2021年度会計監査報告
 - (4) 2022～2023年度運動方針案
 - (5) 2021年度一般会計収支剰余金処理案
 - (6) 2022年度予算案
 - (7) 第17期役員選出案
 - (8) その他

2021年9月行動予定 9月10日現在

- 9月12日(日) 13時30分 WEB
「オンラインクイズ大会」
- 9月15日(水) 13時 県労働福祉会館
「第19回執行委員会」
- 9月15日(水) 上記終了後 県労働福祉会館
「第6回闘争委員会」
- 9月27日(月) 18時 連合青森
「第5回女性委員会幹事会」

2021年10月行動予定

- 10月7日(木) 11時30分 さくら野青森店前
「連合の日街頭行動」

「ONE青森～みんなで繋ごう思いやり運動～」 集約結果報告

連合青森では、新型コロナウイルスにより窮地に立たされている働く仲間とその子供たちへの支援活動として、4月より展開してきた「ONE青森～みんなで繋ごう思いやり運動～」において、多くの賛同をいただき、連合の共助という形での運動の広がりを実感できる結果となりました。

今後は支援先・支援方法を確認し、皆様の善意を橋渡しすることとしております。

多くの組合員の皆様より取り組みへの賛同とたくさんの善意をいただきました。この場を借り感謝申し上げます。

ご協力ありがとうございました！



(8月末現在)

賛 同 額	2,285,000円
缶 バ ッ チ	4,570個

「第28回食・みどり・水のフェスティバル」 開催中止のお知らせ

「青森県の美味しい食べ物と水、豊かな自然を守り育て、地産地消を広げよう」という趣旨で毎年開催してきた「食・みどり・水のフェスティバル」ですが、新型コロナウイルス感染拡

大防止の観点から昨年に引き続き、今年度も中止することとなりました。

次年度以降の開催に向け、検討を続けていきますので、ご理解をお願いいたします。

連合青森2022地域ミニマム運動

個別賃金実態調査に参加し自身の賃金をしっかり把握し、22春季生活闘争を勝ち抜こう

中小組合では賃金制度が確立していないところが多く、定期昇給相当分や賃金カーブ維持分など金額を把握せずして、春の賃上げ交渉に挑んでいるケースが多く見られます。賃金実態を把握せぬまま会社と交渉すると、経営者側の言うがままになってしまいます。

連合青森ではこのような地場中小組合のための取り組みとし「個別賃金実態調査」と展開し、賃金データの分析（賃金カーブ維持分や定期昇給相当分の算出、賃金カーブ作成）をし、当該組合にお返しするという取り組みを行っています。

是非、この取り組みに参加し22春季生活闘争を勝ち抜くために前進しましょう。詳細は連合青森まで問い合わせください。

参考：昨年（2021年）地域ミニマム設定額

年齢	月収額	年齢	月収額
20歳	180,000円	35歳	233,000円
25歳	197,000円	40歳	250,000円
30歳	215,000円	45歳	267,000円

※地域ミニマム設定額とは
連合青森に加盟する組合員の賃金実態調査結果を基に設定した年齢別最低水準値です。これより低い賃金では働かない、働かせないことを地域に広め、賃金の底上げを図る連合青森の運動です。



第49回衆院選青森推薦候補者へ『推薦状授与』

青森1区『升田世喜男』氏、2区『高畑紀子』氏、3区『山内崇』氏

連合青森は9月8日（水）、間近に迫る第49回衆議院議員選挙において立憲民主党県連合より推薦要請のあった青森1区「升田世喜男」氏、2区「高畑紀子」氏、3区「山内崇」氏へ推薦状を手渡した。

授与式では現政権に歯止めをかけ、労働者・生活者の立場に立った政治を取り戻すため、来る決戦最終日まで共に闘い抜くことを誓い合った。

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、連合青森一丸となり、3名の候補者を国政へ送り出しましょう！



一強政治に終止符を！

各候補者の決意表明はこちら

■ 1区候補者『升田世喜男』

「政治の役割は命とくらしを守ること。政治の流れを変えるために全力を尽くす」

■ 2区候補者『高畑紀子』

「働く環境の改善に向け全力を尽くし頑張る」

■ 3区候補者『山内崇』

「今回の選挙は日本の今後の方向性に大きく影響する。結果を出せるよう最大限努力する」

第49回衆院選に向けた各候補者の思い・決意は連合青森Facebookからご覧いただけます。



連合青森Facebook



連合青森の9月の取り組みは、『地域別最低賃金の引き上げ』『政治課題』等。青森県の最低賃金が10月6日から1時間822円に改定されることを受け、使用者に対し引き上げの遵守、労働者へは822円以下で働くことがないように呼びかける街頭行動となった。

また第49回衆院選連合青森推薦候補者のひとり、升田世喜男氏も参加し、「生活に豊かさを感じ、安心した社会づくりのため、年金・介護・医療の充実を目指し、生活者目線の政策を実現していく」と選挙戦への意気込みを市民の皆さんに訴えました。



9月連合の日。中野副会長も参加



9月連合の日。升田推薦候補者も参加

連合青森ホームページ
<http://aomori.jtuc-rengo.jp/>

連合青森

検索

